

# 衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 21.4.17 第 171 回国会第 11 号

4 月 17 日（金）、第 11 回の委員会が開かれました。

- 1 国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 19 号）
- ・舛添厚生労働大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・上川陽子君外 1 名（自民、公明）提出の修正案について、提出者上川陽子君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
  - ・原案及び修正案に対し、柚木道義君（民主）、高橋千鶴子君（共産）及び阿部知子君（社民）が討論を行いました。
  - ・修正案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。  
（賛成 - 自民、公明 反対 - 民主、共産、社民、国民）
  - ・修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。  
（賛成 - 自民、公明 反対 - 民主、共産、社民、国民）

（質疑者及び主な質疑内容）

## 西川京子君（自民）

- ・基礎年金を全額税方式にすべきという意見があるが、その場合の財源の在り方について厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・厚生年金保険制度における育児休業期間中の保険料免除制度と同様の措置を国民年金制度でも講じる必要があるのではないか。
- ・年金業務・社会保険庁監視等委員会の磯村元史委員が提案している 3,000 人の社会保険労務士の社会保険事務所への配置や年金記録審判所の創設に対する厚生労働大臣の見解を伺いたい。

## 内山晃君（民主）

- ・無年金者 118 万人の推計根拠及び保険料納付不足月数別の人数について伺いたい。また、無年金者の救済のため保険料の特例納付制度を検討する必要があるのではないか。
- ・厚生年金の被保険者の配偶者は国民年金第 3 号被保険者として保険料を負担していないにもかかわらず、国民年金第 1 号被保険者の配偶者は保険料を負担していることは不公平ではないか。
- ・厚生年金の未適用問題を解消するため新規適用事業所には一定期間保険料を免除するなどの措置を講ずる必要があるのではないか。

## 岡本充功君（民主）

- ・国民年金保険料の納付率向上に向けた政府の対策は十分な成果を上げているとは言い難い。成果の検証を十分に

行ったうえで次の対策を考えていくべきではないか。

- ・単独型や連合型の厚生年金基金に比べて総合型の厚生年金基金の解散が少ない理由について、厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・政府は、公務員共済年金の職域加算部分について、被用者年金一元化後の新 3 階年金の制度設計を企業年金にならった形で考えているのか。

## 保坂展人君（社民）

- ・グリーンピア南紀に係る賃貸借契約の解除に当たって、那智勝浦町が香港系企業ポアオに 1 億 7,000 万円支払うという内容の調停が成立したが、これに対する見解を伺いたい。
- ・ポアオに代わるグリーンピア南紀の譲渡先を選定する際には、公明正大に行われるよう厚生労働省が監督するべきではないか。

## 山井和則君（民主）

- ・平成 21 年財政検証に基づいた所得代替率の試算は国民年金保険料納付率 80% を基本ケースとしているが、本年 1 月末現在の納付率 60.9% という現実と鑑みると、80% が基本ケースであるとは言えないのではないか。
- ・所得代替率 50% という数字は、平成 16 年の改正法附則に規定され、自民党の選挙公約に掲げられているが、今後 100 年間これを維持できるのか。
- ・過去 10 年間又は 20 年間の物価上昇率、賃金上昇率及び運用利回りの平均値を前提として、所得代替率を試算するべきではないか。

## 長 妻 昭君（民主）

- ・時効消滅した期間の国民年金保険料を不正に収納した疑いの濃い約 2300 件について、現金納付の有無を確認するとともに事例の具体的内容を調査すべきではないか。
- ・平成 21 年財政検証では、試算の前提として国民年金保険料の納付率 80%という数字を用いているが、厚生労働大臣は今年度納付率 80%を達成できると本当に考えているのか。
- ・障害年金については障害者手帳所持者と受給者数に約 10 万人の乖離があり、両者の要件が同じ視覚障害者についてその原因等を調査すべきではないか。

## 高 橋 千鶴子君（共産）

- ・定率減税の廃止による増収分を全額基礎年金国庫負担割合の引上げ費用に充てていけば、2分の1への引上げはもっと早く実現していたのではないか。
- ・国庫負担の財源としては消費税の増税ではなく法人税の引上げ等大企業に応分の負担を求めるべきではないか。

### 2 議案の撤回許可に関する件

- ・社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案（長勢甚遠君外 9 名提出、衆法第 11 号）及び厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付の支払の遅延に係る加算金の支給に関する法律案（長妻昭君外 6 名提出、衆法第 13 号）の撤回を許可することに、協議決定しました。

### 3 社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案起草の件

- ・田村委員長から趣旨説明を聴取しました。
- ・衆議院規則第 48 条の 2 の規定により内閣の意見を聴取したところ、舛添厚生労働大臣から「異議はない」旨の発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民、国民）

### 4 厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付の支払の遅延に係る加算金の支給に関する法律案起草の件

- ・田村委員長から趣旨説明を聴取しました。
- ・衆議院規則第 48 条の 2 の規定により内閣の意見を聴取したところ、舛添厚生労働大臣から「異議はない」旨の発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民、国民）